「守山市矢島 民家のしだれ桜」（小西新次氏　提供）

一般社団法人
職業訓練法人 滋賀県造園協会

しゅうけい滋賀

No.121 平成31年1月発行

CONTENTS

■会長 新年のご挨拶 …… 1
■滋賀県知事・県議会議長 年頭ご挨拶 …… 2
■表彰受賞者紹介 …… 3
■意見交換会 …… 4
■地区だより
● 西・南地区 …… 5
● 東・北地区 …… 6
■技術部会
● 第７講「竹垣」 …… 7
● 第８講「木工」 …… 8
■青年部会 …… 9
■インターンシップ報告
● 県立湖南農業高等学校 …… 10
● 県立八日市南高等学校 …… 11
■けんせつみらいフェスタ …… 12
■造園協会日誌 …… 12
■地区別会員マップ …… 13

会長挨拶

新年のご挨拶

（一社）（職）滋賀県造園協会
会　長　髙木　淳一

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、平成最後の新年をお健やかにお迎えになれたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の5月26日には、皇太子同妃両殿下の御臨席のもと、国土交通大臣、滋賀県知事、滋賀県議会議長、長浜市長および長浜市議会議長が出席され、第29回全国「みどりの愛護」のつどいが開催されました。このつどいは貴重な緑を守り親しむとともに、豊かな心を育むことを願って、全国の公園緑地の愛護団体等の関係者が集まり、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進するため開催されるものです。私も協会の代表として参加させていただきました。式典のあと長浜市の湖岸に、皇太子同妃両殿下や関係者が「エドヒガン」「モミジ」「ケヤキ」を植樹されるなど、全国各地より緑化関係者等が一堂に集う盛大なものでした。

昨年の夏は異常気象とも言われるほどの酷暑であり、我々外で働く業界にとっては大変な年でした。しかも、一昨年の台風被害に続き、昨年の6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨、9月の北海道胆振東部地震、台風21号と全国的にも自然災害に見舞われた年でもありました。滋賀県内においても、6月29日の米原市での近畿最強クラスの竜巻、8月23日深夜の台風20号、9月4日の台風21号、30日の台風24号と度重なる自然災害に見舞われました。特に台風21号においては彦根市で最大瞬間風速46.2m/sを観測し、県内で2人、全国では14人の死者を出す大災害でありました。造園業界においても、倒木等の災害復旧におわれた年であり、一昨年の台風被害が復旧することなくさらに被害が広まり、今なお湖岸緑地等ではロープ柵によって閉鎖され、公園の利用禁止が続いている所が多くあります。

今年度も竜王ドラゴンハットで11月3日、4日に開催された、「しごとチャレンジフェスタ2018」&「滋賀ものづくりフェア2018」に参加し、東地区会員企業の協力により、子どもたちに「ミニチュアガーデン」を作って頂き“ものづくりの楽しさ”や“ものづくりの素晴らしさ”を体験して頂きました。来年度からは技術部会に担当して頂きます。また、滋賀県建設産業魅力アップ実行委員会主催の「けんせつみらいフェスタ2018」が10月20日に大津港特設イベント会場で開催され、本年度から青年部会の協力により、造園に関するPR活動をして頂きました。

これからも役員一丸となって協会運営に取り組む所存でございますので、会員の皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。

本年も会員の皆様と各企業の繁栄をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

知事挨拶

年頭ご挨拶

滋賀県知事　三日月大造

あけましておめでとうございます。

一般社団法人滋賀県造園協会の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、都市緑化の推進、緑の保全活動などに対して御理解と御協力をいただき誠にありがとうございました。本年も引き続きよろしくお願いいたします。

昨年5月には長浜市で第29回全国「みどりの愛護」のつどいを開催しました。皇太子同妃両殿下にご臨席を賜り、緑化に貢献された団体への表彰や記念植樹等を無事執り行うことができました。貴協会の長年にわたる緑化に関する取組とつどい開催への多大な御協力につきまして、改めて感謝を申し上げます。

さて、本県では、国連の提唱する持続可能な開発目標である「SDGs」の視点を反映した施策を全国に先駆けて展開しています。近江商人の心得である「三方よし」、1970年代後半の県民運動である「せっけん運動」などに加え、伝統ある造園技術についてもSDGsに合致する面が多くあるものと考えます。

また、本県では、「人の健康」、「社会の健康」、「自然の健康」の3つを柱とする「健康しが」を推進しています。県民の皆様の憩いの場、健康づくりの場である公園や緑地は、「健康しが」の推進に必要不可欠な場です。

貴協会におかれましても、「SDGs」や「健康しが」の取組について御理解をいただき、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、滋賀県造園協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝をお祈りいたしまして新年のあいさつとさせていただきます。

議長挨拶

年頭ご挨拶

滋賀県議会議長　川島　隆二

明けましておめでとうございます。

一般社団法人滋賀県造園協会の会員の皆様におかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は造園事業を通じて、本県の緑化推進や景観形成、心安らぐ生活環境の創造に多大な御貢献を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本県は、城跡、神社、仏閣などにすばらしい日本庭園があり、古くから造園業と深いつながりのある土地柄でございます。一方、現代の造園業においては、庭園のみならず、街路樹や公園緑地など、いわゆる街づくりの分野まで幅広い業務が求められております。地域の活力を育むため、また、県土の保全のために、高い技術力に支えられた良質な社会資本が整備されることは県民の願いであり、その担い手である皆様方の果たされる役割はますます大きくなっていくものと存じます。

このような中、皆様方におかれましては、先人が築き上げてこられた匠の技を受け継ぎ、豊かな創造力をもって、県民のニーズにあった街づくりに取り組んでいただいております。今後とも、緑豊かな湖国滋賀の実現に向けて、存分にお力を発揮していただきますよう、心よりお願い申し上げる次第であります。

私ども県議会といたしましても、県民の皆様が心豊かに快適に暮らせる街づくりの実現に向けて、精一杯取り組んでまいる所存であります。

結びに、一般社団法人滋賀県造園協会の今後ますますの御発展と、会員皆様の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

表彰受賞者紹介

平成30年度　建設事業功労滋賀県知事表彰

（株）武藤造園　　武藤　晶男 氏

建設事業功労に対する滋賀県知事表彰が、去る10月11日（木）滋賀県庁で行われました。当協会から、武藤晶男氏（㈱武藤造園）が、長年にわたり造園工事に精励するとともに、造園業界の発展に寄与したとして、滋賀県知事から表彰の栄を受けられました。

平成30年度　滋賀県技能者（おうみの名工）知事表彰

（株）髙木造園　　髙木　淳一 氏

技能者（おうみの名工）に対する滋賀県知事表彰が、去る11月2日（金）に滋賀県知事公館で行われました。当協会から、髙木淳一氏（㈱髙木造園）が技術者の地位向上および技術水準の向上に寄与したとして、滋賀県知事から表彰の栄を受けられました。

平成30年度　永年勤続技能検定委員表彰

（有）川窪造園　　川窪　康弘 氏

永年勤続（10年）技能検定委員表彰が、去る11月28日（水）に県立男女共同参画センターで行われました。当協会から、川窪康弘氏（㈲川窪造園）が、滋賀県職業能力開発協会会長から表彰の栄を受けられました。

平成30年度　永年勤続技能検定委員表彰

（株）川下造園　　川下　雅博 氏

永年勤続（10年）技能検定委員表彰が、去る11月28日（水）に県立男女共同参画センターで行われました。当協会から、川下雅博氏（㈱川下造園）が表彰されました。

受賞された皆さま、おめでとうございます

要望活動

土木交通部との意見交換会開催

県土木交通部との意見交換が11月13日（火）午後1時30分より県庁会議室で開催されました。

県側の出席者は、土木交通部 辻野技監、都市計画課 岩﨑課長、同公園緑地室 北川室長、小森室長補佐、道路課道路保全室 久保室長、監理課技術管理室 新屋敷室長補佐、同建設業係 加藤主幹の7名。協会からは、髙木会長、小西副会長、川島副会長、窪内副会長、事務局の5名が出席しました。

辻野技監の挨拶に引き続き髙木会長から、平素のご支援に対し謝辞が述べられた後、髙木会長から辻野技監に要望書が手渡されました。

要望事項

1. 災害や老朽化に伴う公園施設の早期復旧・更新について
2. 災害時おける応急救援活動に関する協定の積極的な活用について
3. 土木・建築部門における造園工事の分離発注について
4. 発注・施工時期の平準化および適正工期について
5. 土木施設維持管理業務の剪定業務における街路樹剪定士の現場配置について
6. 造園技術職員の配置について
7. 都市緑化フェア誘致に向けての取組について

以上の7項目ですが、主要な回答は以下のとおりです。

要望1：災害復旧については、9月補正で予算が確保されたため、工事発注の準備を進めている。また、施設更新については、補助対象となる点検結果C、D区分を順次進めており、今後も計画的な発注に努めたい。

要望2：指定管理者により被害調査等を実施しているが、大きな被害が出た場合は災害応急救援活動に関する協定を積極的に活用したい。

要望4：今後は適正な工期の確保を図りつつ、工事による影響が少ない施設については、発注時期の平準化に努め債務負担を活用した発注に努めたい。

要望5：街路樹剪定士の活用については、造園技能士との関係や現場配置による効果など、他府県の取り組み状況や貴協会からの情報提供をもとに研究したい。

今後も県との意見交換会を継続していきたいと考えておりますので、皆様方のご意見や要望をお寄せください。

西地区だより　西地区長　川下　雅博

平成30年度の西地区では、恒例事業を中心に活動を行いました。

サンシャインビーチで開催された大津市公園緑地協会主催の春と秋の「花フェスタ2018」では、花のオークションの司会進行や緑の募金に協力致しました。

また、7月末の台風12号や9月の台風20号、21号では大変な被害をもたらしたため、大津市との防災協定の一環で湖岸緑地に打ちあがった藻の撤去処分を西地区で対応しました。

藻の撤去作業

たい肥の無料配布

11月末には衣川公園で開催された「コスモスフェア」に協賛し、たい肥の無料配布や花苗・カレーライス・カップ麺等の販売に協力致しました。

事業以外では、滋賀県都市計画課発注の指定管理者候補に選定され31年度から5年間、大津地域湖岸緑地を管理する予定となりました。なお、申請書類からプレゼンと大変な作業でしたが、会員皆様のご協力をいただき、よい結果となった事に対しまして感謝申し上げます。

今後は、事業と指定管理で会員皆様にはご無理を申しますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

南地区だより　南地区長　芳田　耕作

寒さ厳しい今日この頃、地区会員の皆様におかれましては、各事業に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、地区運営に対しましてもご理解いただき重ねて感謝申し上げます。

さて、11月4日(日曜日)に地区研修として実施した滋賀の庭では、県内に多くの名園があることから、今回は甲賀市にある大池寺蓬莱庭園や東近江市の五個荘近江商人屋敷、苑友會舘、そして愛荘町の近江商人亭を見学しました。

苑友會舘にて

大池寺蓬莱庭園は小堀遠州の作 サツキの大刈り込み鑑賞式枯山水庭園を見学しました。また、奥村造園社長 奥村昌次氏も駆けつけていただき住職による説明をお聞きしました。

苑友會舘は、花文造園土木(株)社長　山村文志郎氏の私有で、近江商人旧宅の前栽をすべて改修して鈍穴流の庭が完成し、西庭、北庭、東庭、南庭そして中庭から構成されており、すべての座敷から庭が眺められるように作庭された見事な庭を拝見させていただきました。近江商人の旧宅、住宅の設えや暮らしぶり、先人が好んだ鈍穴流の庭のお話を丁寧にお聞きしました。

近江商人屋敷庭

また、近江商人亭にて会食し、有形文化財近江商人亭　近江商人屋敷庭を鑑賞しました。

最後になりましたが、これからも会員皆様のご協力をいただき事業活動を行いたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

東地区だより　東地区長　小川　勝見

去る11月3・4日の2日間、竜王町総合運動公園(竜王町ドラゴンハット)において、しごとチャレンジフェスタ実行委員会主催による「滋賀ものづくりフェア2018」が開催され、初日から晴天に恵まれ何よりの滑り出しとなりました。

このフェアは、「ものづくりの楽しさ」や「ものづくりの素晴らしさ」を体験する機会を設け、皆様に「ものづくり」を広くアピールすることにより、ものづくり産業の根幹となる技術を養う目的で開催されました。

造園協会では、小学生から中学生を対象に好きな素材を選んで組み合わせて、机上でミニチュアガーデンを保護者の方と一緒になって、わきあいあいで一生懸命取り組んで頂きました。

滋賀ものづくりフェア2018 ミニチュアガーデンづくり

北地区だより　北地区長　箕浦　亮

北地区長になり早３期目となりましたが、その間、皆様方には地区活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。今後も一層の努力をして参りますので、宜しくお願い致します。

さて、当地区では8月8日(水)に全体会議を行い、今年度の事業計画について協議を行いました。

グリーンフェアひこね

倒木処理訓練

8月25日(土)には彦根市ふれあい広場を主会場とし、43団体の参加機関と協力をして彦根市防災訓練が行なわれました。北地区としては彦根警察署と協力し、倒木処理や要救助者の救助訓練も行いました。

そして、10月28日(日)には彦根市荒神山公園をお借りし、グリーンフェアひこねを開催しました。会員様の協力のもと、苔玉作り、竹細工作り、軽トラガーデンなどの出店、出品をさせていただきました。

さらに、11月29日(木)には滋賀県湖東地域合同庁舎にて湖東地域高病原鳥インフルエンザなどの対策会議が行われました。最近では豚コレラの発生した事案が記憶に新しいところですが、3都県で鳥インフルエンザの事例が44件確認されました。ウイルスの侵入リスクが高い状況にありますので、迅速な対応が必要です。

苔玉作り

今後も皆様のご協力をいただき、地域貢献に対する意識の向上を図り、よりよい地域になるよう取り組んでいきたいと考えております。

技術部会

これだけは知っておきたい 庭師の基礎知識

技術部会長　辻井博行

技術部会では、昨年より造園と関わりのある日本の伝統文化に焦点を当て、華道・茶道・書道・版築・三和土・灯篭・竹垣・木工といったテーマで「未来に役立つ造園基礎学習セミナー ver2」全8講座を企画しました。昨年度は6講座まで終えており、何れも素晴らしい事業を行うことが出来ました。さて、今年度は新たな部会メンバーで再スタートし、引き続き残りの2講座を企画し、昨年度の1講座と今年度の1講座を終えておりますのでご報告致します。

第7講「竹垣」　「竹垣」～竹を使った日本 の伝統技法を学ぶ基礎講座～

竹全般についての講演

◆伝統技術研究会：堂本、東、小田、橋本、那須
◆H30年3月8日（木）　9：00 ～ 16：00
◆場所：びわこ地球市民の森・森づくりセンター
◆参加者17名

名工から光悦寺垣の制作指導

今回の講師は、京の名工である長岡銘竹・三島一郎氏とお弟子さんの真下彰宏氏をお招き致しました。第1部の座学では、竹垣の成り立ち・種類・メンテ方法・竹を切る時期・様々な施工事例などスライドを交えながら解説して頂きました。中でも桂離宮で馴染の竹枝離宮垣の改修を手掛けられた事例紹介はとても精巧で印象的でした。第2部前半では、光悦寺垣の制作で体験を交えながら実演して頂きました。冠に使用する丸竹を手際よく割られ、細い箇所では3mm程度まで、あっという間に手割りされ、熟練した技に感動しました。

完成した光悦寺垣にて制作アドバイス

後半では、参加者全員で丸竹を割り、割竹を削いで竹ひごを作り、その竹ひごを使って枝折戸に掛ける「輪っぱ」づくりのご指導を頂きました。また、先生の遊び心から同じ工法で指輪づくり体験も挑戦しましたが、とても繊細で老眼気味の私には更に難しい課題でした。これを習得すれば即役立ちますが、私も含め皆さん終始無言で制作に取り組み悪戦苦闘しておりました。改めて技の深さを思い知り、出来上がったときは皆んな笑顔。手作りの醍醐味を堪能出来ました。

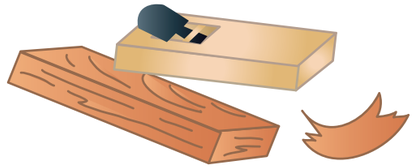
竹ひご製作

制作した「輪っぱ」

熟練した京の名工から、竹の割方や削ぎ方など、懇切丁寧にご指導頂き、多くのコツを学ばせて頂きました。庭園には欠かせない竹垣を、今後の事業に取り入れ活かしたいと思います。

第8講「木工」　「木材・木工の基礎知識を 学ぶ」～五感で感じる木の良さ～

◆知識 向上研究会：外村、三上、古川
◆H30年11月15日（木）　13：30 ～ 17：00
◆場所：（株）プライウッド・オウミ　◆参加者12名



第8講では、木材の基礎知識の講師として（株）プライウッド・オウミ・太田宗男氏と、木工の基礎知識の講師として、大良工務店・苗村正太郎氏の両先生にお世話になりました。プライウッド・オウミさんでは、材木の販売からオーダー家具の制作といった事業を営まれており、今回の研修場所としてお借りさせて頂きました。

木工全般についての講演

第1部：木材の基礎知識として、様々な木材のカットサンプルを10種類ご準備頂き、木材の見分け方をクイズ形式でスタートしました。太田さんから、「木目・色・香り・重さで判断してください」とのこと。戸惑いながらの回答で、全問正解者はいませんでしたが、後に太田さんから、各木材の特徴や用途について解説を頂き、日頃私たちの携わっている木材の数少なさを実感しました。また木材の特性として、木表・木裏・柾目・板目・芯持ち・芯去りなど木材の反り方のお話から、用途に合わせた木材の選び方と使用方法により、一定の品質が保てることなど、スライドを交えて学ばせて頂きました。

大工から木組みのイロハを解説

第2部前半では、木工の基礎知識として釘を使わずに繋ぐ「木組み」の解説と実演を頂きました。日本の伝統技法である木組みでは、見ただけではどこをどうすれば外れるのか解らない程、先人たちの知恵の結集が組み込まれており、驚くほどの精密さと謎解きのような仕組みに誰もが圧巻でした。

「木組み」取外し体験

後半では、大工の基本技であるカンナ掛けを体験させて頂きました。まず先生からお手本を実演して頂いた際には、切れることのない削り屑の長さと極められた薄さに、皆から感動の声が出ておりました。その後、苗村さんの指導のもと、全員でカンナ掛けを体験し、技のコツを学ばせて頂きました。

カンナ掛け体験

今後、私たちが提案する庭空間で、今回学んだ木材・木工の基礎知識を是非とも活かして行きたいと思います。

青年部会

担い手育成事業

青年部会長　吉井　旭

県立八日市南高等学校農業祭

平素より、協会員の皆様には青年部会の活動にご理解を賜り感謝申し上げます。

さて、今年度の事業は『担い手育成事業』を中心に実施することになりました。昨今、従業員や職人の人手不足が深刻な状況であると感じていますが、事業主の皆様は我々以上に実感されているのではないでしょうか。

そこで、若い世代の人達に造園業の魅力や楽しさを知ってもらうことから始めようと考え、インターンシップで交流のある滋賀県立八日市南高等学校に相談したところ、「11月23日に当校で開催する農業祭は一般の方も多く来場されるため、造園業の魅力をアピールできる絶好のチャンスではないか」と助言をいただき参加させていただくことになりました。

出品物は『苔テラリウム』と『トロ舟ガーデン』『軽トラガーデン』ですが、学生たちと協働で制作することにしたため、先生方の協力を得ながら農業祭の3日前に授業で制作しました。制作実習を行ったのは1年生ですが、今後、2年生で体験するインターンシップの校外学習時に少しでも緊張することなく楽しく職場体験していただけるよう練習の意味も含め1年生とさせていただきました。

最初は、私が苔テラリウムの作り方を説明している時は緊張のせいか静かに聞いてくれましたが、制作中は試行錯誤しながら楽しそうに作業を行い、休憩時間を忘れて制作に没頭している姿は感動を覚えました。

農業祭当日は、学生たちが制作した苔テラリウム販売の他に体験コーナーも設け、一般の方々にも制作体験をしていただき多くの方々から来年も開催してほしいと要望までいただきました。なお、生徒たちが制作した出品物は完売し大成功だったのではないかと思います。

最後に、この事業を通じて造園業界に若年層の入職者が少しでも増える足掛かりになれば幸いに思います。今後とも造園協会青年部会の事業にご理解よろしくお願い申し上げます。

苔テラリウム制作

トロ舟ガーデン制作

活動報告

「滋賀けんせつみらいフェスタ2018」の開催について

10月20日（土）に大津港特設イベント会場で「滋賀けんせつみらいフェスタ2018」が開催されました。

この催しは、次世代を担う子供とその保護者等に向け、生活・社会基盤の整備を担う建設産業の魅力を正しく理解してもらうことを目的としています。

当日の早朝は、小雨模様でしたが徐々に天候も回復し、多くの家族連れで賑わい、造園協会の青年部会ではパネル展示や「花の種」の無料配布を行いました。

花の種の無料配布

庭園等パネル展示

造園協会日誌

9　月	
6日	社会資本整備委員会
6日	災害対策委員会
6日	技術部会会議
13日	インターンシップ打合わせ（八日市南高校）
14日	技能士会ブロック会議

10　月	
2日	けんせつみらいフェスタ会議
2日	ものづくりフェア説明会
3日	相談役会
3日	定例正副会長会議
11日	建設事業功労者知事表彰
12日	労働保険事務組合監査
17日	暴力団追放滋賀県大会
20日	滋賀けんせつみらいフェスタ2018
29･30日	全国都市緑化やまぐちフェア

11　月	
2日	滋賀県技能者表彰（おうみの名工）
3･4日	滋賀ものづくりフェア2018
7日	街路樹剪定士更新講習
9日	相談役会
13日	監理課意見交換会
13日	定例正副会長会議
15日	技術部会第8講
16日	地区長会、総務運営委員会
16日	理事会
23日	青年部会担い手育成事業
27日	農薬アドバイザー講習会
28日	職業訓練指導功労者表彰

12　月	
3日	技能検定合同会議
7日	職業訓練委員会
22日	3級造園技能検定試験
28日	仕事納め

◆訃報

（有）光葉園　外村美代様（外村隆様の御母堂）
（平成30年12月14日逝去）

一般社団法人 職業訓練法人 滋賀県造園協会 地区別会員 マップ

平成31年1月現在

西地区　大津市　高島市

㈱石定
TEL 077(592)0038

㈲イナダガーデン
TEL 077(598)2565

㈱大江造園
TEL 077(574)1881

㈱川下造園
TEL 077(572)2329

久保造園
TEL 077(598)3039

㈱ジンジ
TEL 077(571)1448

㈱他谷石材造園
TEL 077(592)0058

築田造園
TEL 077(594)0459

中塚造園
TEL 077(572)0450

一坪造園
TEL 077(598)2221

藤井造園
TEL 077(573)1570

藤木商店㈱
TEL 077(573)2278

浅井造園
TEL 077(524)2990

大島造園土木㈱
滋賀営業所
TEL 077(537)3107

小原造園土木
TEL077(522)3076

㈱カワムラ
TEL 077(522)1764

㈱阪口
TEL 077(545)3459

㈱辻井造園
TEL 077(578)0324

㈱庭創
TEL 077(579)2860

㈲物歩堂
TEL 077(529)2820

雅涼㈱
TEL 077(537)3725

㈲松田造園
TEL 077(545)0781

㈱吉田造園
TEL 077(578)0561

㈱植杢
TEL 0740(25)3046

㈲川島造園
TEL 0740(36)1139

中村石材㈱
TEL 0740(36)1481

美和工業㈱
TEL 0740(32)1234

南地区　草津市　守山市　栗東市　野洲市　湖南市　甲賀市

近畿花壇㈱
TEL 077(564)5987

㈱竹川造園
TEL 077(563)8332

竹村造園
TEL 077(562)1884

㈲玉川造園
TEL 077(563)1226

日本観光開発㈱
TEL 077(562)1049

㈱松井緑地産業
TEL 077(564)4623

㈲松本ガーデン
TEL 077(568)0583

山元造園
TEL 077(568)0709

㈲光葉園
TEL 077(587)2253

㈱立入造園
TEL 077(585)3636

田中造園
TEL 077(587)1535

田中庭園
TEL 077(589)2884

中川造園
TEL 077(589)2792

㈱中西園材
TEL 077(585)3909

中西造園㈱
TEL 077(585)1809

㈱宝山園
TEL 077(583)2225

㈱吉仁園
TEL 077(585)3673

ワシダ造園
TEL 077(587)3254

奥村造園
TEL 0748(62)2633

㈲小西造園
TEL 0748(83)0168

西村造園土木㈱
TEL 0748(62)4391

㈱野田建設造園部
TEL 0748(62)1936

㈱花芳
TEL 0748(72)2155

緑地開発㈱
TEL 0748(62)0284

北地区　彦根市　長浜市　米原市　愛荘町　豊郷町　甲良町　多賀町

奥川造園
TEL 0749(38)2288

㈲亀井造園
TEL 0749(24)2413

㈲川窪造園
TEL 0749(22)6939

㈲江州造園
TEL 0749(26)8179

㈲三京造園
TEL 0749(23)3107

㈲須賀造園
TEL 0749(43)5460

㈱髙木造園
TEL 0749(24)2828

㈱タガグリーンワークス
TEL 0749(22)5483

滝川緑化
TEL 0749(48)1725

手原造園
TEL 0749(43)3884

那須緑地㈱
TEL 0749(26)3456

野瀬造園㈱
TEL 0749(22)2405

橋本農園
TEL 0749(28)0901

㈲箕浦造園
TEL 0749(43)2976

清水庭園
TEL 0749(63)1401

東地区　近江八幡市　東近江市　竜王町　日野町

近江花勝造園㈱
TEL 0748(33)1230

小川造園
TEL 0748(37)6876

小田造園
TEL 0748(52)0651

㈱重野緑地建設
TEL 0748(46)2406

大中造園土木㈱
TEL 0748(32)7074

武尾造園
TEL 0748(33)6830

㈲梅花園
TEL 0748(34)8192

㈱三村造園
TEL 0748(46)2732

㈲門野造園
TEL 0748(32)4046

㈱吉井造園土木
TEL 0748(33)8905

㈲大橋創園
TEL 0748(42)3041

㈱熊木共楽園
TEL 0748(22)2288

㈱造園佐野
TEL 0748(42)1195

野田造園
TEL 0748(27)0177

花久造園
TEL 0748(48)2554

花繁造園
TEL 0748(48)2934

㈲花長
TEL 0748(22)5569

華久
TEL 0748(42)3991

花文造園土木㈱
TEL 0748(48)4128

花増造園
TEL 0748(22)0961

布施造園
TEL 0748(48)3556

双葉庭
TEL 0748(27)0884

増樹園
TEL 0748(55)5011

松居農園㈱
TEL 0748(48)2560

㈱武藤造園
TEL 0748(42)1093

㈲裕花園
TEL 0748(48)8401

庭 GOGOGREEN
TEL 0748(23)1410

造園 梶賀
TEL 0749(46)1440

一般社団法人・職業訓練法人　滋賀県造園協会
〒520-0044　大津市京町3-1-3（逢坂ビル3F）
TEL：077-524-5128　FAX：077-524-3941
E-mail zouen25@isis.ocn.ne.jp
URL http://shiga-zouen.net/

平成30年9月修正

発行：一般社団法人・職業訓練法人　滋賀県造園協会
〒520-0044 大津市京町 3-1-3（逢坂ビル 3F）　TEL：077-524-5128　FAX：077-524-3941
E-mail zouen25@isis.ocn.ne.jp　URL http://shiga-zouen.net/
編集：株式会社ヤマプラ